

立川運輸グループ広報

2022年 1月号

永年勤続者(敬省略)
35年
斎藤 一 (運輸)
30年
真下 剛 (運輸)
湯本 順一 (運輸)
森村 房雄 (運輸)
20年
三浦 謙一 (運輸)
實川 卓義 (運輸)
阿部 直人 (東部)
細野 昌巨 (東部)
15年
古澤 和義 (運輸)
持田 忠直 (運輸)
10年
清水 邦慶 (運輸)
石井 憲 (運輸)

令和4年新年年賀式



新

年明けましておめでとうございます。以前は床が抜け落ちそうなほど、顔合わせに参加していましたが、この「コロナ禍」。永年勤続者および役員のみで執り行われました。社長からの年頭訓示をここに載せておきます。

令和4年年頭挨拶

皆さんあらためて、明けましておめでとうございます。昨年、一昨年とコロナに世界中が振り回された年となりました。しかし日本の感染者数は昨年10月位から減少となり、人の動きと経済が回りだしてきたようです。しかし新たなオミクロン株という変異ウイルスに今後注意していく必要があります。

わが社の輸送品目は食品及び食品包装資材等、災害時や緊急事態において特需が発生し輸送量が増え忙しくなります。そういう意味ではわが社はコロナの影響はプラスになっているといえます。

しかしながらコロナ禍にあっても社会を騒がす事件が頻発しています。当社の社内報には昨年の社会問題になりうる記事が掲載されていますので、あらためていくつかお話しします。このように心に響く事故事例がたくさん掲載されていますので、今年の社内報は是非興味を持って読んでいただきたいと思います。

今年も「凡事徹底」をスローガンに安全運転をお願いします。また、昨年は荷台からの転落等労災事故も頻発しましたので、くれぐれも注意を怠らずに、運転並びに作業に当たってください。最後に皆さんのご健康と無事故無災害を祈念して年頭の挨拶とします。今年も一年よろしくお願ひ申し上げます。

静 登校時間帯に学校付近の道路を走行しない

岡県菊川市で登校中の小学生の列に軽自動車が衝突し、登校中の児童5人が重軽傷を負う事故がありました。事故が起きた現場は、小学校から約300m離れた場所で、道路は非常に狭くて幅員がわずかに3m程度しかなく、センターラインや路側帯もありませんでした。ニュース映像を見ていると、こんな狭い道路を通学路に使っているのか、と驚いてしまいました。幅員3mというと、道路端を小学生が歩いていると、軽自動車でも余裕を持ってすれ違うことができないと思いますし、運転者が少しハンドル操作を誤ったり、小学生が列が乱れたりすると、接触する危険は高くなります。小学校の近くにある狭い道路を、登校時間帯に走行している車が多いことも驚いてしまいます。

地元の人の話では、朝方は県道が混むために、事故のあった市道を抜け道として使うドライバーがいて、日頃から危険を感じていたということでした。事故後、登校時間帯に車両の進入を禁止する交通規制が始まりましたが、そういう規制がなくても登校時間帯は学校付近の道路を走行しないようにしましょう。

